

## 小惑星探査機「はやぶさ2」関連事業を開催します

市内にある JAXA 宇宙科学研究所で開発、運用が行われている小惑星探査機「はやぶさ2」は、小惑星リュウグウでの探査を終え、12月6日にリュウグウの欠片を収めていると思われるカプセルを地球に帰還させる予定です。

そこで相模原市立博物館では、帰還に向けた応援企画として、多くの方に「はやぶさ2」のことを知ってもらうため、WEB 講演会やパネル展示、オリジナルプラネタリウム番組の投影を行いますので、お知らせします。

### 「はやぶさ2」カプセルはどのように回収されるのか？ 回収直前 WEB 講演会 & パネル展示

どのようにして「はやぶさ2」のカプセルを地球に帰還させ、着陸予定地であるオーストラリアのウーメラ砂漠で発見するのか、WEB 上での講演会やパネル展示で解説します。

#### 回収直前 WEB 講演会

- 日時** : 令和2年11月21日(土) 午後1時30分～3時  
**講師** : なかざわ さとる  
中澤 暁さん (JAXA 宇宙科学研究所 主幹研究開発員)  
よしかわ まこと  
吉川 真さん (JAXA 宇宙科学研究所 准教授)

**参加方法** : 博物館ホームページから配信ページ (YouTube) にアクセス

#### パネル展示

- 会期** : 令和2年10月17日(土)～12月27日(日)  
**会場** : 博物館エントランス  
**観覧料** : 無料



はやぶさ2プロジェクト  
ミッションロゴマーク  
(帰還フェーズ) ©JAXA

### 相模原市立博物館プラネタリウムオリジナル番組 おかえり「はやぶさ2」

～リュウグウのお宝を相模原へ～

「はやぶさ2」による、これまでの探査の軌跡や地球帰還の詳細、そして帰還後に予定されている拡張ミッションについて、はやぶさ2プロジェクトのメンバーへのインタビュー映像などを交えながら紹介します。また、投影当日までの最新情報についても紹介します。

(番組の前半は当日の星空案内です。)

**投影期間** : 令和2年11月3日(火・祝)～令和3年1月11日(月・祝)

**投影時間** : 午後1時30分～2時10分

**プラネタリウム観覧料** : おとな500円

子ども(4歳～中学生)200円ほか



※期間中(令和2年10月17日～令和3年1月11日)の休館日※

10月19日(月)・26日(月)  
11月2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)  
12月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～31日(木)  
1月1日(金)～4日(月)

問い合わせ先  
相模原市立博物館  
TEL:042-750-8030